

継続して検討すべき課題

本市の重要な課題としてとらえていますが、本計画においてその具体的な取組みについては、

- 市民や関係機関等と、十分協議しながら検討すべきもの
- 経済動向や市財政の見通しを見極めながら検討すべきもの

として、継続して検討していく必要がある課題について、次のように整理します。

1 「活力ある産業・観光交流のまちづくり」 関係

項目	内容
霞ヶ城公園の整備構想	国史跡「二本松城跡」の整備計画の検討と並行して、都市公園、自然公園としての公園のあり方の検討を行います。併せて、「二本松の菊人形」のあり方について検討を行います。
スカイピアあだたら・安達ヶ原ふるさと村の活用	スカイピアあだたら、安達ヶ原ふるさと村の施設や管理運営のあり方について、継続して検討を行います。
宅地造成事業の検討	地価の推移や宅地需要、民間開発の動向を見極めながら、宅地造成事業の整備について検討を行います。

2 「人を育てるすこやかなまちづくり」 関係

項目	内容
小学生通院医療費助成の検討	国・県への要望を行いながら、他の子育て支援策と合わせて、総合的に検討を行います。
市立学校の小規模校統合の検討	学校・幼稚園の小規模校の統合については、児童数の推移を見極めながら、地域課題として必要な検討を行います。
市民会館の整備	市民会館の老朽化、駐車場の確保の観点から、新たな建設も視野に入れて、検討を進めます。また、建設に向けた基金の造成について検討します。
市民プールの整備	民間施設や学校施設の利用も視野に入れながら、市民プールの新たな建設の必要性について、検討する必要があります。また、建設に向けた基金の造成について検討します。
芝生広場の整備	整備後の維持管理費を考慮しながら、整備の必要性について、検討する必要があります。

3 「安全・安心、市民の暮らしを支えるまちづくり」 関係

項 目	内 容
上下水道整備手法の検討	新たな計画区域の拡大については、受益と負担、公営企業の採算性を見極めながら、規模や整備手法の検討を行います。
情報ネットワークの整備	民間による通信基盤整備を促進する一方、これを補完する通信網の公的整備について、検討を行います。
防災行政無線のデジタル化への対応	防災行政無線のデジタル化の移行の時期に合わせ、市の防災無線の整備のあり方について、検討を行います。
保健福祉施設の整備	保健施設、高齢者福祉施設・障がい者福祉施設等について、既存施設や民間施設の状況を考慮しながら、整備のあり方について検討を行います。

4 そ の 他

項 目	内 容
支所のあり方及び支所の空きスペースの利活用の検討	地域の中心としての支所のあり方及び支所の空きスペースの利活用について、地域振興と機能集積の視点で検討を行います。
学校跡地の処分・利活用の検討	学校跡地について、民間への売却や地域振興面での公的活用も含めて、継続して検討を行います。
幼稚園・保育所の管理運営の検討	児童数の推移を見極めながら、民間施設との連携や、民間への委託も含めて、そのあり方について、継続して検討を行います。
大規模な市有地の有効活用	霞ヶ城公園前、安達ヶ原、根柄山、杉内地内など、市が所有する大規模な市有地の有効活用について、検討を行います。